アフリカ州

名前

問1　世界の海賊発生状況に関する統計において、2011年には237件もの発生が確認されていたものの、翌2012年には75件へと激減し、世界全体の発生件数の減少に最も大きく寄与した海域はどこですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. ギニア湾周辺海域
2. マラッカ・シンガポール海峡
3. カリブ海周辺海域
4. ソマリア周辺海域

問2　アフリカ大陸の北東部を流れる世界最長の河川で、その流域にピラミッドなどの石造建築物で知られる古代文明を育んだ河川の名前として正しいものはどれですか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. アマゾン川
2. ナイル川
3. ティグリス・ユーフラテス川
4. インダス川

問3　西アフリカの湿潤な地域における食文化と農業の特色について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 地中海性気候を利用して、夏は乾燥に強いオリーブ、冬は小麦を栽培する自給的な農業が中心である。
2. 降水量が少ないため、灌漑施設を整備してタイなどから伝わった米の二期作を大規模に行っている。
3. 熱帯の気候を活かしてヤムいもなどの芋類を栽培し、バナナの葉で包んで蒸したり搗いたりして食べる習慣がある。
4. アンデス山脈原産のじゃがいもを冷涼な高地で栽培し、凍結乾燥させて保存食に加工している。

問4　サバナ気候に見られる「自然環境」と、それに関連する「観光業」の仕組みについての説明として、背景や因果関係が正しく述べられているものはどれですか。（2021年 広島県公立入試 類似）

1. 一年中高温多湿であるため、多様な植物が生い茂るジャングルが形成され、貴重な熱帯の鳥類を観察する観光施設が整備されている。
2. 雨季と乾季という周期的な降雨の変化によって広大な草原が維持され、そこを餌場とする野生動物が集まるため、野生動物観察を目的とした観光が成立している。
3. 短い夏にだけ草が成長するツンドラ地帯であり、トナカイなどの家畜とともに移動する遊牧民の生活を見学するツアーが中心である。
4. 乾燥した気候が続くため、森林が育たず砂漠化が進んでいるが、その過酷な環境を体験するアドベンチャーツアーが人気を集めている。

問5　アフリカやラテンアメリカの国々の中には、コーヒー豆や特定の鉱産資源など、限られた品目の輸出が国内経済に占める役割が非常に大きい国が見られます。このような、特定の一次産品の輸出に強く依存している経済構造を何と呼びますか。その名称と特徴として正しいものを選びなさい。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. 国内の消費を自国の生産で全てまかない、輸出入を制限する自給自足経済
2. 原料を輸入し工業製品を輸出することで、高度な技術力を活かす加工貿易
3. 特定の輸出品目の割合が非常に高く、経済的依存が強いモノカルチャー経済
4. 多くの種類の工業製品をバランスよく輸出し、価格変動のリスクを分散させた多角化経済

問6　エジプトにあるスエズ運河は、世界の海上輸送において重要な役割を果たしています。この運河が建設されたことにより、日本からヨーロッパへ向かう船舶の航路は、それまで経由していたルートと比べて大幅に短縮されました。スエズ運河が結んでいる2つの海域と、運河の開通によって避けることが可能になった経由地の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. 地中海と紅海を結び、ユーラシア大陸の北側を経由するルートを短縮した
2. 地中海とペルシャ湾を結び、アフリカ大陸南端を経由するルートを短縮した
3. 地中海と紅海を結び、アフリカ大陸南端を経由するルートを短縮した
4. 地中海とカスピ海を結び、ユーラシア大陸の北側を経由するルートを短縮した

問7　日本が主導して開催しているアフリカ開発会議（TICAD）において、近年の議論の焦点となっているアフリカとの協力のあり方について、正しい説明を選択してください。（2026年 群馬県公立入試 類似）

1. アフリカの経済成長を後押しするため、民間企業による投資やビジネスの活性化を重視する
2. 工業化による環境破壊を防ぐため、他州からの工業製品の輸入を全面的に禁止するよう求める
3. 経済発展よりも、伝統的な自給的農業の形態を維持させるための技術指導に限定する
4. アフリカ諸国の債務をすべて肩代わりし、対等な貿易関係を解消して一方的な援助に切り替える

問8　コートジボワールにおけるカカオ豆や、ナイジェリアにおける原油のように、特定の一次産品の輸出に頼る「モノカルチャー経済」が抱える課題として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）

1. 国際価格の暴落や天候による不作が、国家財政に大きな打撃を与える。
2. 原材料を輸入して製品を輸出するため、輸入価格の高騰が製品価格に影響する。
3. 特定の国とだけ貿易を行うため、外交関係の悪化によって輸出が完全に止まる。
4. 工業化が進みすぎることで、伝統的な農業が衰退し食料自給率が低下する。

問9　東アフリカのケニア周辺では、低緯度の赤道付近であるにもかかわらず、熱帯特有の高温多湿な環境とは異なる農業経営が行われています。この地域で涼しい気候を好む作物の栽培が可能な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 三重県公立入試 類似）

1. 沿岸部を流れる強力な寒流の影響を受け、一年を通じて冷涼な風が吹き込むため
2. 内陸部の広大な盆地により、夜間の放射冷却が非常に強く働くため
3. 大規模な地殻変動によって形成された高原地帯に位置し、標高の影響で気温が低いため
4. サハラ砂漠から吹き付ける乾燥した貿易風により、地表の熱が奪われやすいため

問10　特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造を持つ国々において、経済の安定を妨げる要因となっている現象として、最も適切な説明はどれか。（2023年 和歌山県公立入試 類似）

1. 農作物の不作や国際価格の下落によって、国家の収入が大幅に減少するリスクがある。
2. 原材料を輸入して工業製品を輸出する際、加工賃が安いために利益が上がらない。
3. 輸出先が特定の国に限定されているため、他国からの安価な製品の流入が止まらない。
4. 高度な技術を持つ労働者が不足しているため、鉱産資源の採掘コストが年々上昇する。

問11　アフリカ州では、かつての植民地時代にヨーロッパ諸国によって開かれた、カカオやコーヒーなどの特定の農作物を大規模に栽培する農園が多く見られます。このような大農園の名称と、そこで生産される農作物の主な目的の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. プランテーション ― 自国内の食料自給をまかなうため
2. センターピボット ― 主に国外へ輸出するため
3. プランテーション ― 主に国外へ輸出するため
4. センターピボット ― 自国内の食料自給をまかなうため

問12　アフリカ州の人口推移と食料問題に関する統計的な状況を説明した次の文のうち、適切なものはどれですか。なお、アフリカの人口は2010年の約10.7億人から、2030年には約1.6倍の約17.3億人に達すると予測されています。（2026年 新潟県公立入試 類似）

1. 2020年時点の統計では、栄養不足人口の割合は総人口の約8パーセントにとどまっており、アジア諸国と比較して食料問題は深刻ではない。
2. 人口増加のペースは緩やかであり、2010年から2030年にかけての人口増加は約1.2倍にとどまるため、食料不足の懸念は解消されつつある。
3. 2020年時点の栄養不足人口は約2億5520万人であり、総人口に占める割合は約18パーセントと、アジアや中南米よりも高い水準にある。
4. 人口増加率は高いものの、食料生産技術の向上により、総人口に占める栄養不足人口の割合は世界で最も低い水準まで改善している。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ソマリア周辺海域	2011年から2012年にかけて、多国籍軍による護衛活動や日本を含む各国による哨戒活動の強化、さらには商船側による自衛策の徹底が行われました。その結果、統計上の数値が237件から75件へと大幅に減少しました。この海域はアデン湾などの主要な航路を含んでいるため、国際物流の安定において極めて重要な変化となりました。
問2	答え 2 ナイル川	アフリカ大陸の北東部に位置するナイル川は、世界最長の河川として知られています。この川の定期的な氾濫がもたらす肥沃な土壌を利用して古代エジプト文明が発展し、国王の権力を象徴するピラミッドなどの巨大な建造物が造られました。
問3	答え 3 熱帯の気候を活かしてヤムいもなどの芋類を栽培し、バナナの葉で包んで蒸したり搗いたりして食べる習慣がある。	ナイジェリアをはじめとする西アフリカの熱帯地域では、自然環境に適応した「根栽農耕」が古くから行われてきました。栽培されたヤムいもやタロいもは、バナナの葉で包んで蒸し焼きにするほか、日本の餅のように搗（つ）いて「フフ」と呼ばれる主食にするなど、地域の環境を最大限に利用した独自の調理文化が発展しています。イタリアなどの地中海沿岸や、タイなどの米作地帯とは異なる農業形態です。
問4	答え 2 雨季と乾季という周期的な降雨の変化によって広大な草原が維持され、そこを餌場とする野生動物が集まるため、野生動物観察を目的とした観光が成立している。	サバナ気候における観光業の成立には、特有の降雨パターンが深く関わっています。雨季に成長する草が広大な草原（サバナ）を作り、それを食料とする草食動物と、それらを追う肉食動物からなる生態系が構築されます。見通しの良い草原は、密林に比べて野生動物を発見・観察しやすいため、世界中から観光客を惹きつけるサファリツアーの舞台となります。これは気候・植生・動物・産業が密接に結びついた事例です。
問5	答え 3 特定の輸出品目の割合が非常に高く、経済的依存が強いモノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。低緯度帯に位置する発展途上国によく見られ、輸出総額における特定の品目の割合が極端に高いことが特徴です。これにより、国際価格の変動がその国の経済全体を左右することになります。
問6	答え 3 地中海と紅海を結び、アフリカ大陸南端を経由するルートを短縮した	スエズ運河はエジプトに位置し、北側の地中海と南側の紅海を繋ぐ人工運河です。この運河が完成する以前、日本を含むアジアからヨーロッパへ向かう船は、アフリカ大陸南端の喜望峰付近を大きく回り込む必要がありました。運河の開通により、アフリカ大陸を迂回せずに地中海へ直接抜けることが可能になり、航行距離が大幅に短縮され、海上輸送の効率が飛躍的に向上しました。
問7	答え 1 アフリカの経済成長を後押しするため、民間企業による投資やビジネスの活性化を重視する	かつてのアフリカ支援は、貧困対策や医療・教育などの「援助（ODA）」が中心でしたが、近年のアフリカ開発会議では、アフリカの自律的な経済成長を支えるために、日本企業の進出や現地企業との連携といった「民間投資」が重視されるようになっています。これは、アフリカが経済的なパートナーとしての重要性を増していることを示しています。
問8	答え 1 国際価格の暴落や天候による不作が、国家財政に大きな打撃を与える。	輸出先や輸出品目が限定されているため、その品目の国際市場での価値が下がったり、自然災害などで生産量が減少したりすると、代わりとなる収入源がなく、経済が非常に不安定になります。これを打破するために、多くの発展途上国では工業化などの産業育成が進められています。
問9	答え 3 大規模な地殻変動によって形成された高原地帯に位置し、標高の影響で気温が低いため	アフリカ東部には、プレートの広がる境界である大地溝帯（グレート・リフト・バレー）に沿って標高の高い高原や山地が広がっています。一般に標高が100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるため、標高2,000メートル以上の高地では、赤道直下であっても日本の春や秋のような冷涼な気候となります。この高度による気温の低下が、熱帯にありながら温帯に近い作物の栽培を可能にしています。
問10	答え 1 農作物の不作や国際価格の下落によって、国家の収入が大幅に減少するリスクがある。	特定の一次産品（モノカルチャー）の輸出に頼っていると、その産品の国際価格が暴落したり、干ばつなどの自然災害で収穫量が減ったりした際に、代わりとなる産業がないため、国全体の経済が深刻な打撃を受けてしまいます。この不安定さを解消するために、多くの国が産業の多角化や工業化を目指しています。
問11	答え 3 プランテーション ― 主に国外へ輸出するため	ヨーロッパ諸国による植民地支配を受けていた時代に、カカオやコーヒー、茶、天然ゴムといった特定の作物を効率よく生産するために作られた大規模な農園をプランテーションと呼びます。これらの作物は現地の人々が消費するためではなく、ヨーロッパなどの先進国へ売る「輸出」を目的に栽培されており、その構造が独立後の現在も多くの国で続いています。センターピボットは、地下水にスプリンクラーを回転させて散水する乾燥帯の灌漑農法を指すため、文脈が異なります。
問12	答え 3 2020年時点の栄養不足人口は約2億5520万人であり、総人口に占める割合は約18パーセントと、アジアや中南米よりも高い水準にある。	アフリカ州では爆発的な人口増加が続いており、2030年には17億人を超えることが予測されています。一方で、経済発展の遅れや気候変動による干ばつ、紛争などの影響から食料供給が不安定な地域が多く、総人口に対する栄養不足人口の割合は約18パーセント（2020年時点）と、他の地域と比較して非常に高いのが現状です。